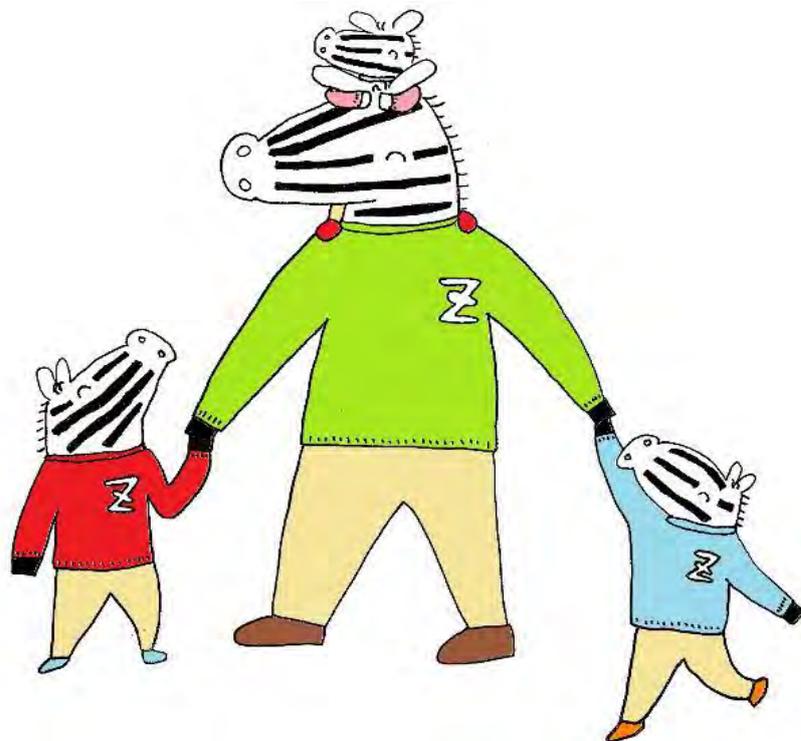


# 働き方七変化

～不安定な時代をポジティブに～



みなさん、今の働き方に満足していらっしゃいますか。  
おりからの不況のあおりを受け、今の時代もはや安定して働くことが困難になり  
つつあります。

そこで!今回は多様化する働き方の現状を追ってみました。  
農業?起業?自分には関係ないと思われるかもしれませんが、少し目をとめて  
いただき、あなたの働き方の助けになれば幸いです。

場所 中野区立中央図書館 B1F ワークライフ支援展示コーナー

期間 平成25年2月23日(土)～4月25日(木)

問合せ 中野区立中央図書館

中野区中野2-9-7 TEL 03-5340-5070

# 不安定な時代...

リーマンショック、世界的不況、有効求人倍率の低下・・・日々、ニュース番組などでそんなキーワードが繰り返されている現代。実際に右図のように少し改善がみられるとはいえ、完全失業率は上がるばかりです。

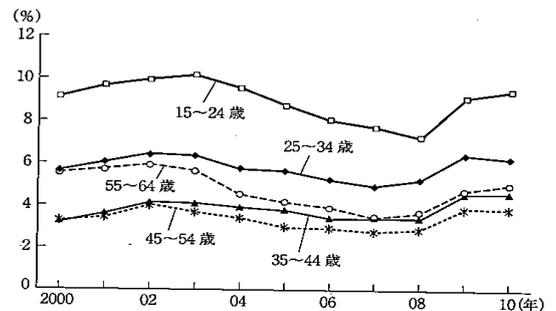


図 1-2 年齢階級別完全失業率の推移

また、社会人になったとはいうものの、就職氷河期に苦しみ非正規の道を選んだり、せっかく就職できても労働の厳しさから体調を崩し、やめざるを得なくなる場合もあります。

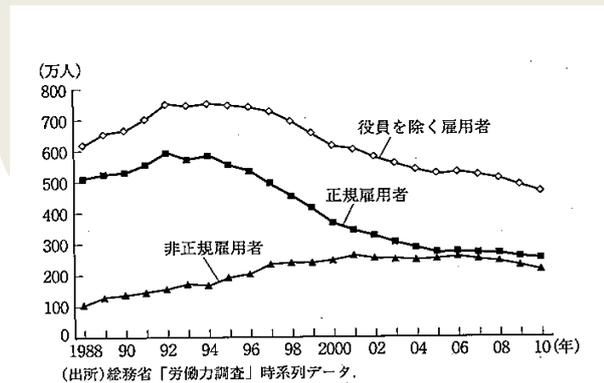


図 1-3 若年者(15~24歳)の雇用の変化

そんな労働不安が常に付きまとう現代社会でどのように仕事をし、どのように生きていくのか。

今、様々な考えから仕事の選び方、仕事との向き合い方を広げていく人達が増えてきています。

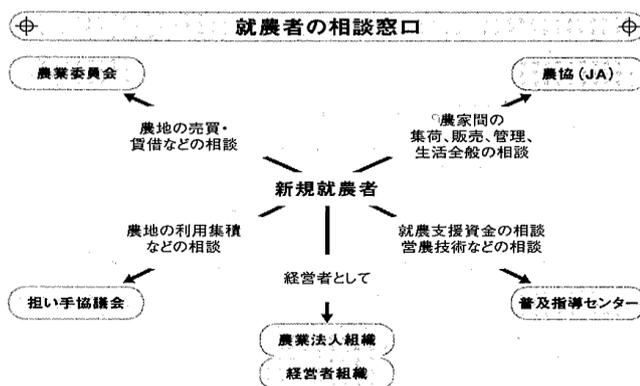
# 働き方七変化！

## 【一次産業で働くという選択】

不安定な時代に常に脅かされているのなら、いっそのこと都会を離れて自然の中で暮らしたいなんて夢を抱く人も少なくないと思います。

しかし一口に一次産業と言っても、農業、漁業、林業と多岐に渡りますし、なりたいたからといってそう簡単に飛びこめる世界でもありません。

しかし、現在一次産業の門戸はどんどん広く、前向きに開かれてきているようです。



出典：『農業に就く！』（神山安雄／監修・著、秀和システム）



## 【F A宣言（独立・起業）する！】

誰かに雇われたり、既存の組織に属して働く以外にも、自分自身がフリーランスとして独立する道や、組織をつくる起業という道もあります。そこには自分の可能性を信じて挑戦し、自らの意志で道を切り拓く大いなる自由があります。

しかし、もちろんその道を選ぶには、自らの判断に伴って生じる責任やリスクをも背負う強い覚悟が必要です。実際に成功するのは簡単なことではないかもしれませんが、どんなリスクが想定できて、どんなメリット・リターンがあるのかをある程度知った上で、選択肢の一つとしてとらえてみるのもよいのではないのでしょうか。

現在は様々な企業や公共機関で、独立を支援するような取り組みもありますので、興味のある方は情報収集されてみてはいかがでしょうか。

## 【ソーシャルビジネス・社会貢献するという選択】

社会貢献する働き方として、ここでは2つの働き方を紹介します。

1つはボランティアとして海外や国内で活動する方法です。

ボランティアですから、基本的には収入にはなりません、多くの経験をすることができるため常に応募者は多く人気の仕事は倍率も高いようです。

もう1つはソーシャルビジネス（社会起業）です。

フリーランスの項で取り上げている起業との違いは仕事を「市場価値」ではなく「社会価値」で考えているところでしょう。売れる商品やサービスを商うのではなく、社会問題をいかに解決していくかを仕事にすることになるので、多くはNPO法人を立ち上げて仕事として取り組んでいくパターンになるようです。

興味のある社会問題があれば、事前の調査には是非図書館をご活用ください！

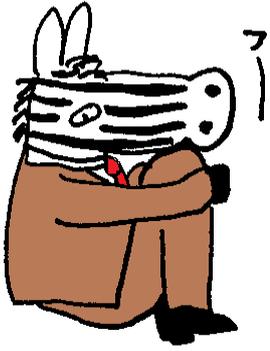
## 【自由に働く（そんなに働かない？）】

生き方が人それぞれなように、働き方も人それぞれ。

いかに少なく働いて、仕事以外の時間に重きをおいて生きるかを考える人もいれば、少額稼げる仕事を複数持つ、副業ならぬ“複業”で生計を立てる人もいます。ネットを介して場所を問わずに仕事を進めるノマドワーキングをする人もいれば、自宅を教室にして好きな時に仕事をする人もいます。

不安定な時代において、働き方はますます多様化しています。

時代や状況を嘆くのではなく、「自分が何をやりたいのか、自分には何ができるのか」を自問自答しながら、様々な働き方の中から自分に合ったものがみつめられるとよいですね。



何に変わろうかな……。

## 雇用・労働問題あれこれ

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
「定年サバイバル時代」の働き方ルール	田中 和彦／著	朝日新聞出版	2011	159.4	タ
格差社会	橋木 俊詣／編著	ミネルヴァ書房	2012	361.8	タ
労働経済学入門	脇坂 明／著	日本評論社	2011	366	ワ
新しい労働社会	濱口 桂一郎／著	岩波書店	2009	366.0	ハ
ルポ雇用劣化不況	竹信 三恵子／著	岩波書店	2009	366.2	タ
主婦パート最大の非正規雇用	本田 一成／著	集英社	2010	366.8	ホ
仕事の社会学	佐藤 博樹／共編	有斐閣	2012	366.9	シ
これが論点！就職問題	児美川 孝一郎／編	日本図書センター	2012	377.9	コ

## 脱都会？ 一次産業の道

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
実録！「米作」農業入門	岩佐 十良／著	講談社	2011	611.6	イ
がちんに農業生活	そが しんいち／著	ブルース・インターアクションズ	2008	611.7	ソ
自然職のススメ	出山 健示／文	ニ玄社	2009	611.7	デ
ヒメ、農民になる	農山漁村女性・生活活動支援協会／編	農山漁村女性・生活活動支援協会	2010	611.7	ヒ
日本のリアル	養老 孟司／著	PHP研究所	2012	612.1	ヨ
今日も森にいます。東京チェンソーズ	青木 亮輔／共著	徳間書店	2011	655	キ
ぼくは猟師になった	千松 信也／著	リトルモア	2008	659	セ
オキナワ海人（うみんちゅ）日和	吉村 喜彦／文・写真	創英社・三省堂書店	2008	662.1	オ

## FA（独立・起業）宣言

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
やむなく会社を辞めて、「フリーで・個人で」仕事をする前に読む本	佐藤 建一／著	明日香出版社	2011	335	サ
独活のススメ	原 正紀／著	同友館	2012	335	ハ
カジュアル起業	箱田 高樹／著	毎日コミュニケーションズ	2011	335.0	ハ
それでもフランチャイズを選びなさい	丸山 忠／著	興陽館	2011	673.3	マ
僕たち、こうして店をつくりました	井川 直子／著	柴田書店	2010	673.9	イ
人気の飲食店繁盛商法・開業BOOK		旭屋出版	2011	673.9	ニ
学生・キャリア・スキル・ハイブリッド起業、めざせ独立の星。クリエイターの起業「虎の巻」	佐藤 良仁／共編著	六耀社	2011	757	ガ
小さな教室、はじめました	竹村 真奈／編著	翔泳社	2011	790	タ

## ソーシャルビジネス・社会貢献

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
僕ら地域おこし協力隊	矢崎 栄司／編著	学芸出版社	2012	318.6	ヤ
世界と恋するおしごと	山本 敏春／編著	小学館	2006	333.8	ヤ
当たって、砕けるな！	吉岡 逸夫／著	高陵社書店	2010	333.8	ヨ
NPO法人で働く	小堂 敏郎／著	ペリかん社	2012	335.8	コ
ソーシャル・エンタープライズ	塚本 一郎／共著	丸善	2008	335.8	ツ
はじめよう！ひろげよう！NPO法人	熊谷 則一／共著	中央経済社	2012	335.8	ハ
ソーシャル・ビジネスの経営学	平田 譲二／編著	中央経済社	2012	335.8	ヒ
あなたも社会起業家に！	油井 文江／編著	富山房インターナショナル	2012	335.8	ユ

## 自由に働く 或いはそんなに働かない

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
減速して生きる	高坂 勝／著	幻冬舎	2010	159	コ
ノマドライフ	本田 直之／著	朝日新聞出版	2012	159.4	ホ
月3万円ビジネス	藤村 靖之／著	晶文社	2011	335.0	フ
自分をいかして生きる	西村 佳哲／著	バジリコ	2009	366.2	ニ
働かないひと。	左京 泰明／編	弘文堂	2008	366.2	ハ
はたらき方の革命	浜野 安宏／著	PHP	2009	366.2	ハ
勤めないという生き方	森 健／著	メディアファクトリー	2011	366.2	モ
未来の働き方をデザインしよう	石田 秀輝／共著	日刊工業新聞社	2011	366.9	ミ

# いろいろ 調べてみる！



## 図書資料で調べる

### ☆中野区立図書館所蔵の資料

図書館内では利用者開放端末（OPAC）、インターネットでは中野区立図書館ホームページ（<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>）にて資料を検索できます。

<参考キーワード>

「NPO」「農業」「起業」「ベンチャー」「働き方」など

### ☆中央図書館参考資料室所蔵の資料

<一例>

書名	編者	出版社	出版年	請求記号	
ベンチャー企業等支援制度ガイドブック	厚生労働省	ベンチャー企業等支援ネットワーク	2007	R335.3	ベ
NPO法人のための法令通達集	田中 義幸	税務経理協会	2005	R335.8	エ
労働経済白書	厚生労働省	日本印刷株式会社	2011	R366.0	ロ 11
国民春闘白書	全国労働組合総連合	学習の友社	2012	R366.6	コ 13
ジェトロアグロトレード・ハンドブック	日本貿易振興機構	日本貿易振興機構	2009	R611.4	ジ 09

## インターネットで調べる

◆中野区ホームページ（暮らしのガイド→生活・仕事・地域活動・相談→起業・経営）

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/index.html>

中野区内でこれから創業される方や、創業されて1年未満の方を対象にした相談や金利の一部補助など。また区内の物件情報を調べることも出来ます。

◆内閣府 「仕事と生活の調和の実現に向けて」(ワークライフバランス)

<http://www.cao.go.jp/wlb/index.html>

◆全国農業会議所 全国新規就農相談センター (農業を始めたい方へ)

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/index.php>

◆DREAM GATE (起業支援総合ポータルサイト)

<http://www.dreamgate.gr.jp/>

◆国立国会図書館

<https://www.ndl.go.jp/>

「資料の検索」から国会図書館で所蔵している本や所蔵している雑誌の記事を検索することができます。また、「国立国会図書館サーチ」を利用してキーワードを検索すると全国の公共図書館、美術館や学術研究機関などの蔵書や、国会図書館所蔵の雑誌記事論文など複合的に検索することができます。

◆東京都立図書館

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

「本や資料を探す」というページから、東京都立図書館所蔵資料「蔵書検索」だけでなく都内公立図書館の蔵書「統合検索」や専門分野の図書館の検索「専門図書館ガイド」など色々な検索ができます。

## オンラインデータベースで調べる

オンラインデータベースを利用して新聞・雑誌記事や法令など、様々な事項を検索することができます。中央図書館では以下のようなデータベースを利用できます。

種類	概要
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から当日までの朝日新聞の検索
日経テレコン21	1975年4月から当日までの日経4紙の新聞記事や企業情報などの検索
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文などの検索
WHO PLUS	歴史上の人物から現在活躍する人物まで、約32万人のプロフィールの検索
D1-Law.com	判例情報のほか、法律などの改廃履歴、法律判例文献情報などの検索

## 『減速して生きる ダウンシフターズ』

高坂 勝／著

幻冬舎

2010年 159 /コ

著者は池袋で小さなオーガニック・バーを営む傍ら、田んぼで米、大豆などを自給自足する生活を楽しむ元サラリーマン。働きすぎないようにランチ時の営業は行わない。週2日きちんと休む。大手企業に勤めていたころに比べて年収は600万から350万に減った。それでも手もとに残るお金は当初とっしょ。来客数が目標値に至らなければ反省するが、超えても反省するという著者の経営哲学・人生訓・バランス感覚は、今の時代に必読です。

東京にも森がある、ということを知っていますか。

実は東京の西側には多くの森が広がっているのです。山の奥にある森と違い、生活圏に近い森林は定期的に人が手を入れ育てていく必要があります。そんな森を守る、東京チェンソーズ。平均年齢30歳という若い林業団体の人々を描いたのがこの本です。普通の会社員だったチェンソーズの面々がなぜこの道を選び進んでいったかを是非読んでみてください。

## 『今日も森にいます。 東京チェンソーズ』

青木亮輔+徳間書店取材班／著

徳間書店

2011年 655/キ

## おすすめ本の紹介



料理・フラワーアレンジメント・キャンドルづくりなど、自分が好きなことを人に教えることで収入を得る人たちが紹介されています。それぞれの経験談・教室のコンセプト・費用の収支内訳・生徒層のデータなどの情報は、教室を持つことを考えている方にとってはとても参考になると思われます。また巻末には、教室をはじめするのに必要となる具体的な情報が得られる「教室をはじめるときの教科書」もあり、おすすめです。

## 『小さな教室、はじめ ました』

竹村 真奈／編著

翔泳社

2011年 790/タ

## 『ニートがひらく 幸福社会ニッポン』

二神能基／著

明石書店

2012年 367.6/フ

現代の若者とその親の世代では生きる時代が違うので価値観も違ってくるが、そのことを理解できない親が多い。男は働いて一家を養うことが当たり前であり、アルバイトの収入では結婚出来ないと決めつけている親。高度経済成長を生き抜いた父親は車や一戸建てなどのために仕事に邁進したが、現代の若者は豊かな時代に生まれたため物への欲が少ない。仕事は最低限にして仲間と楽しく過ごすことに重きを置いているようだ。NPOを立ち上げ、そんな彼らを支援し続ける著者による社会論。